

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	総合福祉施策推進事業		財務会計上の事業名	総合福祉施策推進事業(委員報酬事業)
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2011	1	財務会計上の短縮番号	2005
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第1節福祉社会の推進		
	項目	項目1地域福祉活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	福祉施策の推進を図る
事業の対象(誰を、何を)	市民、事業者、市(行政)
事業の手段・方法(どのように)	総合福祉施策推進審議会を開催
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成10年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市総合福祉条例第10条、池田市総合福祉施策推進審議会会則

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		249		92		92		125		100.0%
主な内訳	委員報酬	249		92		92		125		100.0%
										-
										-
人件費(人・千円)		0.13	1,014	0.12	686	0.08	624	0.08	608	66.7%
内訳	正職員	0.13	1,014	0.07	546	0.08	624	0.08	608	114.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0.05	140		0		0	0.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,263		778		716		733		92.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,263		778		716		733		92.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	条例において審議会の設置が義務付けられており、市の福祉施策の重要事項について、調査、審査、諮問する機関であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値					
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)					
☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催数	回	1	1	1	1	1	1					
										<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果				
										<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果				
										<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果				
成果の達成状況			<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない											
選択の理由			福祉施策に関する施策を推進する体制整備のため継続する。											
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)		<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)		<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		委員定数が25名と多く、委員削減の検討をする必要がある。											

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	審議内容、方法の見直し(行政提案、委員承認型から施策の具体的協議審議型に移行)
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	委員定数については、25名から12名へ変更
現在抱える課題とその対策	課 題 委員定数が25名と多く、議論しにくい状況になる。 対 策 委員削減を検討
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	福祉施策に関する施策を推進する体制整備のため継続する。おける重要事項の審査等を図る組織であり、継続は必要であるが、委員の人数については25名から12名へ変更を行ったので推移を見守る。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	社会福祉協議会補助事業		財務会計上の事業名	社会福祉協議会補助事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2011	2	財務会計上の短縮番号	2065
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第1節福祉社会の推進		
	項目	項目1地域福祉活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	社会福祉協議会への支援を行うことにより、地域福祉活動の民間拠点としての組織基盤の充実と、各種事業へ支援を図る
事業の対象(誰を、何を)	池田市社会福祉協議会
事業の手段・方法(どのように)	補助金の交付
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市社会福祉法人の助成に関する条例・池田市社会福祉協議会運営助成金等交付基準

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		89,280	89,860	106,544	111,281	118.6%
主な内訳	補助金	89,280	89,860	106,544	111,281	118.6%
						-
人件費(人・千円)		0.15 865	0.17 1,021	0.12 631	0.12 532	70.6%
内訳	正職員	0.10 780	0.12 936	0.07 546	0.07 532	58.3%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト		0.05 85	0.05 85	0.05 85	0	100.0%
支 出 合 計 A		90,145	90,881	107,175	111,813	117.9%
財 源	国・府支出金	15,437	15,437	15,437	15,437	100.0%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		74,708	75,444	91,738	96,376	121.6%
一般財源比率 C÷A		82.9%	83.0%	85.6%	86.2%	103.1%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	各種団体業務及び募金業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	平成27年度より各種団体業務及び募金業務を社会福祉協議会に移行
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	人件費・施設管理・各事業の補助	事業	5	5	5	5	5
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		社会福祉協議会への支援を行うことにより、地域福祉活動の民間拠点としての組織基盤の充実を図った。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		池田市赤十字奉仕団事務局及び池田市愛の運動協議会事務局を移管したところであるが、新たな事業型社協を目指し、行政が行うより社協が実施する方が、より有効でかつ効率性が高い事業を移管させる必要があると思われる。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成25年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	社会福祉協議会の職員人件費に係る補助金額の見直し	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成27年度より池田市赤十字奉仕団事務局及び池田市愛の運動協議会事務局を移管	
現在抱える課題とその対策	課 題	事業が固定化されている。
	対 策	今後も新たに多岐にわたる事業展開を目指す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	行政でおこなっている各種団体事務、募金業務等の移行により、行政事務の補完を図ったところであるため、状況分析及び検証を行うとともに、新たな事業展開を目指す。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	コミュニティソーシャルワーカー設置事業		財務会計上の事業名	コミュニティソーシャルワーカー設置事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2011	3	財務会計上の短縮番号	2066
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第1節福祉社会の推進		
	項目	項目1地域福祉活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	高齢者、障がい者、子育て世代や福祉の制度に乗らない狭間の人々など要支援者の自立生活に向けての支援を行う
事業の対象(誰を、何を)	市民
事業の手段・方法(どのように)	市内に2名のコミュニティソーシャルワーカーを設置し、地域住民、団体、グループの福祉活動を技術支援することにより、地域の福祉力の向上を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成17年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業(大阪府地域福祉・子育て支援交付金対象)

2 事業費等

区分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		8,198	8,110	7,811		8,352		96.3%
主な内訳	委託料	8,198	8,110	7,811		8,352		96.3%
								-
								-
人件費(人・千円)		0.10 780	0.12 936	0.12 631	0.12 617	100.0%		
内訳	正職員	0.10 781	0.12 936	0.07 546	0.07 532	58.3%		
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-		
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-		
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-		
	非常勤職員	0	0	0	0	-		
アルバイト		0	0	0.05 85	0.05 85	-		
支出合計 A		8,978	9,046	8,442		8,969		93.3%
財源	国・府支出金	8,198	8,110	7,811		8,352		96.3%
	地方債							-
	その他財源							-
	うち受益者負担 B							-
一般財源 C		780	936	631		617		67.4%
一般財源比率 C÷A		8.7%	10.3%	7.5%		6.9%		72.2%
受益者負担率 B÷A								-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し						
上記の内容								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	池田市社会福祉協議会に委託済
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区分	内容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	CSW相談延べ件数	人	472	625	654	700	700
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		高齢者、障がい者、子育て世代や福祉の制度に乗らない狭間の人々など要支援者の自立生活に向けての支援を行ったが、目標値に届かなかった。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	今後も相談件数の増が見込まれるため、事業実施について見直しを実施地区分けを2か所から4か所に変更し、担当者も2人から4人に変更							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	コミュニティソーシャルワーカーの担当地区の見直しや設置人数の見直しを行った
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	地区分けを2か所から4か所に変更し、担当者も2人から4人に変更
現在抱える課題とその対策	課題:大阪府地域福祉・子育て支援交付金対象事業であり、今後多様化する社会情勢に対応しなければならない。 対策:上記のとおり、地区分けを2か所から4か所に変更し、担当者も2人から4人に変更
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	平成27年度に地区わけ及び担当者数を変更したため、状況を見守り、検証する中で、今後の取組みを考えたい。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	民生委員児童委員事務事業		財務会計上の事業名	民生委員児童委員事務事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2011	4	財務会計上の短縮番号	2070
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第1節福祉社会の推進		
	項目	項目1地域福祉活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	団体の育成、助長を図る
事業の対象(誰を、何を)	民生委員児童委員
事業の手段・方法(どのように)	活動費として補助金を交付し、民生委員児童委員協議会の活動の支援をする
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	民生委員法、児童委員法、池田市社会福祉事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25				
事業費(千円)		2,583	2,569	2,568	2,569	100.0%				
主な内訳	補助金	2,495	2,481	2,481	2,481	100.0%				
	保険料	88	88	87	88	98.9%				
人件費(人・千円)		0.15	445	0.17	601	0.12	936	0.12	912	70.6%
内訳	正職員		0	0.02	156	0.12	936	0.12	912	600.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	360		0		0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支 出 合 計 A		3,028	3,170	3,504	3,481					110.5%
財 源	国・府支出金	206	205	205	205					100.0%
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,822	2,965	3,299	3,276					111.3%
一般財源比率 C÷A		93.2%	93.5%	94.1%	94.1%					100.7%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	地域密着型の事業で、複雑な個人の相談・情報を扱う場合も多いため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	民生委員児童委員	人	176	176	176	176	176
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		地域の身近な相談員として、関係機関及び地域住民組織との連携が図られている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	地域の身近な相談員として、関係機関及び地域住民組織との連携が図られている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	従前のおり、地域の身近な相談員として、関係機関及び地域住民との連携を図る。	
現在抱える課題とその対策	課 題	地域の身近な相談員として、関係機関及び地域住民組織との更なる連携を図る。
	対 策	地域との連携を強化し、地域福祉の向上につなげる。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今年度より徘徊高齢者探索システム(GPS)の加入料等に対して支援するため、認知症高齢者家族に対する情報活動や導入するために支援を民生委員に行ってもらおうが今後もこのような取り組みが増加するものと思われる。民生委員業務の増加・多様化・複雑化に対してどのような事業展開を行うのか検討していく予定。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	戦没者追悼事業	財務会計上の事業名	戦没者追悼事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2011	財務会計上の短縮番号	2075
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第1節福祉社会の推進	
	項目	項目1地域福祉活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	戦没者の慰霊を行うとともに、親族の等の心の傷を癒す目的
事業の対象(誰を、何を)	戦没者之親族等
事業の手段・方法(どのように)	戦没者追悼式の実施、祈りの塔の維持管理、戦没者等の遺族援護事務
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25				
事業費(千円)		396	377	384	392	101.9%				
主な内訳	消耗品費	270	250	250	250	100.0%				
	印刷製本費	21	19	20	27	105.3%				
	会場設置委託料	74	74	74	74	100.0%				
人件費(人・千円)		0.15	445	0.21	663	0.12	631	0.12	532	57.1%
内訳	正職員		0	0.01	78	0.07	546	0.07	532	700.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	360		0		0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.05	85	0.05	85	0.05	85		0	100.0%
支出合計 A		841	1,040	1,015	924				924	97.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	841	1,040	1,015	924				924	97.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%				100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	株式会社ISSに委託済
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	戦没者の慰霊式典の開催	回	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		戦没者の慰霊を行うとともに、親族の等の心の傷を癒すことに努めた。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	委託できる部分についてはISS等に委託を行っており、今後も戦没者の慰霊を行うとともに、親族等の心の傷を癒す目的を果たしている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	戦没者の慰霊を行うとともに、親族の等の心の傷を癒す目的を果たす
現在抱える課題とその対策	課 題 戦没者追悼式参加者の高齢化が顕著で参加人数も減少がみである。 対 策 ホームページ・広報等で周知を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	当事業は全国的に行うものであり、年一度戦没者の慰霊を行うとともに、親族等の心の傷を癒す目的を果たしている。今後も戦争を過去の産物にしないためにも継続すべきであると考え。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	社会福祉団体活動補助事業	財務会計上の事業名	社会福祉団体活動補助事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2011	財務会計上の短縮番号	2065
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第1節福祉社会の推進	
	項目	項目1地域福祉活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	社会福祉の増進を図る
事業の対象(誰を、何を)	社会福祉団体(民生委員・児童委員協議会・池田地区保護司会・更生保護女性会・赤十字奉仕団)
事業の手段・方法(どのように)	社会福祉団体事業活動及び関係団体が主催する行事・イベント活動に対し助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成25年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市社会福祉法人の助成に関する条例・池田市社会福祉事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)			0	130	430	-
主な内訳	補助金		0	130	430	-
						-
						-
人件費(人・千円)				0.03 234	0.03 228	-
内訳	正職員			0.03 234	0.03 228	-
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	アルバイト	0	0	0	0	-
支出合計 A		0	0	130	658	-
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C			130	658	-
一般財源比率 C÷A				100.0%	100.0%	-
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	事業の性質上、見合わないため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助金交付団体	団体		0	2	5	5
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		社会福祉の増進を図るため、社会福祉事業関係団体における事業活動に対し、補助金を交付したため							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		市内の社会福祉事業関係団体が実施する事業活動に対する補助金を交付することにより、地域における福祉活動をより積極的に支援し、もって福祉の増進を図ったため						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成26年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度より市内の社会福祉事業関係団体が実施する事業活動に対する補助金を交付する対象の団体(池田地区保護司会、池田市更正保護女性会)を拡大した。	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	交付団体を拡充したところであるため、状況を見極める。	
現在抱える課題とその対策	課 題	平成25年度より新規で開始した事業であり、26年度に対象団体を2か所追加したところである。
	対 策	今後も必要に応じて補助する必要があるが、必要性を十分に精査し、執行する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成25年度より新規で開始した事業であり、25年度は予算執行しなかったが、今後も社会福祉団体活動における補助として必要な場合がある。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久	
(※)第1期実施計画の事業名	保健福祉総合センター管理事業		財務会計上の事業名	保健福祉総合センター管理事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2012	1	財務会計上の短縮番号	2751	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第1節福祉社会の推進			
	項目	項目2保健福祉総合センターの機能充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	「保健、福祉の相談体制と在宅介護支援の充実」、「子育て支援の推進」、「地域福祉の推進」の実現を目指し、広く市民交流の場としての活用を図る
事業の対象(誰を、何を)	保健福祉総合センター
事業の手段・方法(どのように)	市民交流の場として施設の維持管理を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市保健福祉総合センター条例・池田市保健福祉総合センター条例施行規則

2 事業費等

区 分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		25,193	27,039	27,524		30,855		101.8%
主な内訳	光熱水費	8,669	8,975	8,975		10,332		100.0%
	清掃委託料	5,030	5,028	5,028		6,000		100.0%
	設備保守点検委託料	7,204	7,143	7,144		7,947		100.0%
人件費(人・千円)		0.15 460	5.17 15,501	4.22 16,116	4.22 16,072	81.6%		
内訳	正職員	0 0.02 156	0.22 1,716	0.22 1,672	1100.0%			
	再任用短時間勤務職員	0.10 360	3.10 11,160	4.00 14,400	129.0%			
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0		-			
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0		-			
	非常勤職員	0 1.00 2,400	0		0.0%			
アルバイト		0.05 100	1.05 1,785	0		0.0%		
支出合計 A		25,653	42,540	43,640		46,927		102.6%
財源	国・府支出金							-
	地方債							-
	その他財源							-
	うち受益者負担 B	11,397	12,117	11,682		11,846		96.4%
一般財源 C		14,256	30,423	31,958		35,081		105.0%
一般財源比率 C÷A		55.6%	71.5%	73.2%		74.8%		102.4%
受益者負担率 B÷A		44.4%	28.5%	26.8%		25.2%		94.0%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し						
上記の内容		「保健、福祉の相談体制と在宅介護支援の充実」、「子育て支援の推進」、「地域福祉の推進」の実現を目指し、広く市民交流の場としての活用を図る						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	センター窓口としての受付業務を民間事業者への業務委託を図る。
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	人件費等において若干のコスト削減が見込まれる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)	
指標値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸管利用者数(有料)	人	43,077	39,803	41,262	41,000	41,000
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸管利用者数(無料)	人	42,557	41,644	38,744	43,000	43,000
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	他部署所管室利用者数	人	16,533	16,059	22,315	18,000	18,000
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		「保健、福祉の相談体制と在宅介護支援の充実」、「子育て支援の推進」、「地域福祉の推進」の実現を目指し、広く市民交流の場としての活用を図り、目標人数である102,000人以上を超えたため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		「保健、福祉の相談体制と在宅介護支援の充実」、「子育て支援の推進」、「地域福祉の推進」の実現を目指し、広く市民交流の場としての活用を図り、目標人数である102,000人以上を超えたため。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	池田市保健福祉総合センター条例の一部改正により地域交流を目的として貸室を増やした。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	「保健、福祉の相談体制と在宅介護支援の充実」、「子育て支援の推進」、「地域福祉の推進」の実現を目指し、広く市民交流の場としての活用を図る
現在抱える課題とその対策	課 題 市民交流の場としてセンター運営継続と利用者数の増を目指す。 対 策 ホームページ・広報等でPR活動を行う
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	市民交流の場としてセンター運営継続と利用者数の増を目指す。またセンター受付窓口の職員配置の見直し(民間事業者への委託の検討)